



















様へ

説明医師

説明看護師(外来)

看護師(病棟)

月日	月 日	月 日
経過	入院日	退院日
目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>○心身ともに安定した状態で治療を迎えることができる</li> <li>○輸血療法の流れや注意点が理解できる</li> <li>○輸血後副作用が最小限で経過する</li> <li>○感染、出血予防行動・貧血時の注意行動ができる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○輸血後副作用が最小限で経過する</li> <li>○感染、出血予防行動・貧血時の注意行動ができる</li> </ul>
検査	 身長、体重測定  適宜、血液検査、尿検査、心電図、胸部レントゲン実施	 必要時、採血を行います
食事	朝食後退院	
	朝食は 自宅で	 
処置・観察	リストバンドを装着します (退院日まで)  留置針を挿入します  血液製剤投与終了後末梢ルートは抜去します	退院時、リストバンドを外します
	 状況に合わせて、体温・脈拍・血圧・酸素飽和度を測ります	
点滴・内服	 持参薬、お薬手帳を看護師にお渡しください   血液製剤の準備が整い次第輸血投与を行います (PICC 挿入されている方は、PICC から血液製剤を投与します)   必要時アレルギー予防の薬を使用します	<ul style="list-style-type: none"> <li>・PICC 消毒を行います (必要時)</li> </ul>
	 制限はありませんが、点滴刺入部の安静が保てるようご注意ください   治療前にシャワー浴出来ます	 制限はありません   シャワー浴できます (病棟により日が異なります)
説明・指導	 医師より(外来又は入院時) ・輸血療法について   看護師より ・入院生活について ・輸血療法について   薬剤師より ・持参薬確認 ・使用薬剤について	 医師より ・退院後の治療計画、療養上の留意点について   看護師より ・退院後の療養生活について (退院療養計画書をお渡しします)

\* 入院に際して、この用紙を必ずお持ちください

03-D64-2 2024.1.17 版 京都第一赤十字病院

\* 入院時に栄養状態を評価して栄養管理計画を立てます。定期的に栄養状態の再評価を行い計画を見直します。

\* この表はおよその経過をお知らせしたものです。種々の都合により、予定通りではないこともあります。